



コロンボ日本人学校だより

アーユボーン

(අයුබෝන. こんにちは)

7月号

平成30(2018)年7月16日(月)発行

1学期のまとめにあたって

校長 新井 政明

4月19日に児童生徒18名でスタートし、早いもので1学期も残すところ今週のみとなりました。4月以来、恒例となっているIA授業をはじめ、初めての全校児童生徒によるキャンディへの宿泊学習などを実施してまいりました。いずれも保護者や関係機関のご協力のお陰で子どもたちにとって充実した取組となりました。皆様のご支援に対し、御礼申し上げます。

さて、今年度から新学習指導要領で移行措置が始まりました。当校としても、小学部児童への小3、4年の「外国語活動」と小5、6年の「外国語」を踏まえたECの方針と年間指導計画を策定しました。近々配付させていただきますので、そちらをご覧ください。また、PTA総会の際に保護者の方から行動計画のようなものの策定についてご要望をいただき、校内で検討してまいりました。その結果、今年度新たに策定しました学校経営計画と本年度指導の重点に詳細なことを挙げて取り組んでおりますので、更に新たなものは加えず、学校としては当面これに沿って学校運営を進めて行く所存です。どうぞよろしくご理解くださいますようお願い申し上げます。

間もなく夏休みに入りますが、学習と余暇のバランスを考え、有意義な夏季休業となるよう学校から事前指導を行い、学習課題をお渡しします。保護者の皆様には、ご家庭におかれましても、適切なお指導をいただければと存じます。安全に留意して9月には、全校児童生徒全員が元気で揃うことを願っています。

キャンディでの宿泊学習

6月20～22日に全校生徒による宿泊学習を実施しました。3日間の宿泊学習は、世界遺産を含むキャンディの自然や文化を訪ねる旅でした。主な見学先は、仏歯寺、ペラデニア植物園、ゲラガマ紅茶工場、コーヒーファクトリー、市街見学でした。見学場所ごとに発達段階に応じたいわゆる横割りのグループ編成と縦割りのグループ編成にしました。このことで一人一人が主体的に動き、「人間関係づくりを行うこと」「歴史や文化を積極的に学ぶ」などの行事の目的を達成できました。学校として初めて全校児童生徒全員でキャンディに行くことができました。全員で見学した世界遺産や友達と旅を通して、キャンプファイアを行った体験など忘れられない思い出になることでしょう。



IA 授業③を実施

6月28日、3回目のIAの時間が行われました。担当の高橋清吾教諭が「日本、日本人について知る」をテーマに、外交官である杉原千畝さんの行動を知ることを通して、自分のことよりも人を助けることを優先する生き方について考え、学ぶ授業でした。小学部低学年児童から中学生までがグループに分かれて考えました。ワークシートや映像資料が理解を深めるのに効果的でした。



IA 授業④を実施

7月5日、4回目のIAの時間が行われました。担当の高橋幸信教諭が「スリランカのことを調べて発表しよう」をテーマに最初にダルマパーラ氏やジャヤワルダナ元大統領などを例に、自分たちで調査することの大切さについて話がありました。各自でスリランカのどんなことを調べるかテーマを決めました。第2回では、スリランカのどのようなことが発表されるのでしょうか。



第1回水泳記録会を実施

7月10日第1回水泳記録会を実施しました。開会後の通り雨のため、進行が遅れましたが「宝さがし」を含めすべて予定通り実施することができました。児童生徒は、自分の記録更新を目指して全力を尽くしていました。



IA 授業⑤を実施

7月12日、5回目のIAの時間が行われました。担当の酒井真琴教諭が「名前の秘密を知ろう」をテーマに自分や友だちの名前を知ることを通して、自分や他の人を大切に思う態度を育てることをねらいとした授業でした。児童生徒から、自分の名前の由来などが発表され知りたいことも出されました。児童生徒が外国の人の名前だけでなく、自分の名前について好奇心をもつことができた授業でした。



アショカ・カレッジスクールとの交流

7月6日にアショカ・カレッジスクールの生徒が来訪しました。11時20分から15時過ぎまで七夕交流やサッカーを一緒に行って親交を深めました。次回は、10月に当校児童生徒がアショカ・カレッジスクールを訪問する予定です。今年度も12月のJSCフェスティバルでの両校の協演を計画しています。



<今後の予定>

9月 3日	校外学習、始業式、身体測定	9月13日	ダワルキーマ、IA 授業
9月 4日	避難訓練	9月16日	参観日・PTA 総会
9月 6日	IA 授業	9月20日	IA 授業
9月 8日	日本人会墓参会	9月21日	振替休業日
9月10日	運動会特別時程開始		